

神戸酒徒番附選考座談会

東／番附選考委員／経済界

三輪 吉郎 (三輪運輸工業㈱社長)

木下 健 (三富商店社長)

菊水 啓輔 (菊水総本店社長)

西／番附選考委員／文化界

松井 高男 (神戸新聞出版センター常務)

佐藤 廉 (元町西廊)

有井 基 (神戸新聞学芸部)

●東／経済人／更に充実の上位陣

★新大関に島田文六

A 神楽石野証券の石野成明は前回横綱に上がったが、経済同友会の代表幹事として神戸経済界のまとめ役として活躍している。今のところ他に変わる人もないだろう

B 堂々たる横綱ぶりだね。大関も前回同様、田崎俊作で動かないのではないか。真珠都市神戸の名を更に定着させる奮斗ぶりだ。

C 兵庫相互銀行の園田正和は楽しい酒でいまも土俵を賑わしているが番附の上では定年になる。

D 行事役に入ってもらおう。その後には大関に昇進するのは誰かな

B 島田文六は実力は横綱クラスだよ。神戸であまり飲んでいない

という話だが、とにかく強いな。

A 東京とか博多とかの取組が多いようだね。地元でもう少し頑張ってほしいとの期待を込めて大関に昇進させよう。

D 中内力はポートピアホテルがいよいよ竣工するし、これからの活躍が期待される。前回に引き続いての大関だ。

B 樽本久も相変わらずよく飲んでいるよ。

C ワールドの畑崎廣敏は昨年の話題をつくった人だ。

D 20億円の寄付が何といっても効いている(笑)。関係に上げよう

B 風月堂の下村光治は社長に就任したし、最近では経済同友会で講演するなど、ハッスルしている。

A 商売もよくやるが飲む方も。社長になって重味も加わった。関脇に昇進だ。

D 淡路屋の寺本潤も相変わらず精勤ぶりを見せている。

C UCCの上島達司もいよいよ社長に就任した。ポートピアにもパビリオンを出演する。

A 野沢太一郎は前回は十両だったが、神戸を地盤にして活躍している。

D 三役に入ってもらいたい人だね。これは大躍進だ。

A オールスタイルの川上勉も三役にカムバックだ。いい酒だし、会社の業績もいいということだ。

C さて、これで上位陣が勢ぞろい。こうして並べると、今年も風格のある顔が揃い、立派な横綱大関・三役陣だといえますよ。



菊水 啓輔

★実力者目白おしの前頭陣

B 昨年度のJ・C理事長を勤めた川西章二は社長にもなったし、すっかり貫禄も備わった。

A ユーハイム・コンフェクトの



木下 健

西正興もあちこちと出没しているようだね(笑)。

C コトブキの白川寛はナチュラルハウスのオープンなど新分野を開拓し、意欲的な試みをみせている。ジャヴァの細川数夫、キムラ



三輪 吉郎

タンの木村豊、いずれもファッション業界で順調に伸びている。
D 井植貞雄も淡路フェリーの社長になった。新旧交替の年のように思える。
A 小林博司も安定した業績で目覚ましい。カネボウベルエイシーの稲岡必三も幕内上位へ上げるべきだ。

C 医師の有沢武は学界の方で頑張っている。同業の戸山祥三も活発に動いている。
B 吉田早苗もよく取組み場所で見かける(笑)。

A 弁護士のア部清治は相変わらず酒品がよい。

B 河野忠博もゴムの業界で頑張っているよ。優秀な人だ。

D 田村厚もロータリーの幹事を勤めて、よくやっている。それと宮田組の宮田喜夫。

C 水商売関係はこのところ、もう一息だが、小万の岩本起代子は異人坂をオープンして気を吐いた

★フレッシュな新人の台頭

D 十両の選考に入るが、フレッシュな新人の登場を願いたいね。

A 昨年活躍した人の名を順にあげてみよう。後藤修はJ・Cを卒業後、同期のグルーブの世話役などをして積極的だ。酒量もすごい。

C レストランフックの岩田弘三も店の方を順調に伸ばしている。

新工場も完成した。

D 前回初めて十両入りした六甲パターの塚本哲夫は、今年度はJ・Cの理事長として活躍している。

A 西宮章泰も建築の方で頑張っている。

B 沢の鶴の西村降治、弁護士の石丸鉄太郎、月岡倉庫の月岡清市が今年度のJ・C副理事長だ。

D フレッシュな顔ぶれだね。ぜひ番附に加わってもらおう。

C 木下章夫は相変わらず飲んでいるね。真珠業界の若手リーダーとして真珠都市の推進役である。

A 南豊太郎は神戸高の出身。新聞販売を着実にやっている。

D クラブ関係ではふるんの浦野久子、早飲み競争が得意な鈴の山田昌子、千の千葉和子も忘れられない。

B 日本バーテンダー協会支部長の榊晴夫も男性代表として入れておきたいね。

★殊勲は二年連続、畑崎廣敏に

A 三賞の選考に入ろう。昨年一番活躍の目立ったのは誰かな。

C やはり大きな話題を提供したという点では、畑崎廣敏を推すのが順当だろうね。

B 前回に引き続いて二年連続の受賞だが、異存ないね。業績も更に伸ばして、ファッション都市神戸の旗手的存在だ。

D それなら敢闘賞は川西章二で
どうだろう。

B J C理事長を無事勤めおえて
ご苦労さんというわけだね。去年
も井植貞夫にこの賞をあげたんだ
が(笑)。やはり大役だからね。

A 最後に技能賞だが。

●西Ⅱ文化人／新風ふきこむ若手

★取組場所にまず一言

A 最近の酒の飲み方、少し変わ
ってきた感じだね。ムラ的狀況と
いうのかな。中心部から離れて自
分の個性にあったところで、それ
ぞれ果をつくり籠もっている。

D 取組場所である店がビジネス
化しているでしょう。糸平の親父
さんが亡くなったことに象徴され
るように世代交代が進んで、暖か
みのある会話を楽しめる店が中心
部から姿を消しつつある。

B 中心部から離れた所に良い店
ができつつあって、五線譜の街神
戸の横におたまじやくしが増えて
いる(笑)。それはそれで良いが、
中心部の店にも頑張ってもらいたい。

A 糸平さんの名が出たが、昨年
は酒仙の畑専一郎さんも亡くなっ
た。神戸の文化にとって損失だし
淋しい限りだ。お二人に哀悼の意
を表しておきたい。

★変動少ない上位陣

C 社長に就任し、ポートピア'81
に向けて張り切っている上島達司
はどうだろう。昨年の11月には、
神戸で初めてのスタイルの「小売
業シンボジウム」を成功させた。
B 今年の活躍を大いに期待して
この3人に三賞を贈ろう。

A 横綱の鴨居玲は神戸市文化賞
をもらい、「神戸は心の底からよい
所だ。神戸市民になりきる」と言
っていたよ。大阪の日動画廊で個
展を開くなど仕事も活発だ。

D 酒量もビカ一だ。最近では六甲
山の金山縦走をやるなど元気が
飲む方の縦走もよくやっている。

それと野球だ(笑)。

B 田辺聖子も強いよ。カモカの
おっちゃんが少し体を壊したので
飲みに出る回数は減っているが、
お正月から宝塚で新源氏物語も上
演され、仕事の上でも油がのりき
っている。

D 山口牧生は最近では外ではあま
り飲んでない。しかし仕事の方は
すごいよ。年頭に元町画廊で個展
を開くし、ポートピアでも活躍。

A 前回関脇の灰谷健次郎は淡路
島に住居を移してゆうゆう自適の
様子だ。神戸に愛着をもっている
人だけに残念だが、今回は休場だ。

D 筒井康隆は目立った動きはな
かったが、大きなスケールの仕事

をしている人だ。

A 望月美佐も相変わらず活発に
よく動いているね。

B 文学の方では、目だった活躍
を示したのが野口武彦。「悪の文
学」など三冊の本をまとめ、よい
仕事をしている。三役入りしても
らおう。飲みっぷりも豪快だ。

C 乾由明は美術評論では代表的
な存在だ。酒品もよし歌も上手だ。

D マイクを握ったら離さないほ
ど頑張るものね(笑)。

C 将棋の内藤国雄は平均した力
で健闘しているが、タイトルには
縁がなかった。歌の方のヒットも
なかったしね。

B もう一步奮起してほしい。石
阪春生、小西保文の二人も三役の
常連だ。気持ちのよい酒だよ。

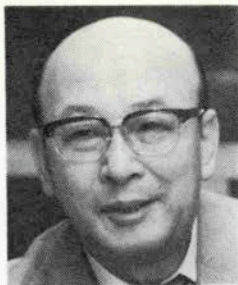
A 建築の嶋田勝次はぜひ三役入
りさせてほしい。若い人も随分育
てているよ。功績大だね。

★多彩な顔ぶれの前頭

D 前頭の筆頭は前回同様、松本
宏にしよう。武勇伝も多いし、酒
量は抜群だ。あまり番附をあげる
と体を壊すのではないかと心配だ
から据え置き(笑)。

A 期待と温情をこめて……とい
うわけだね。このへんを汲みとっ
てもらえると嬉しいね。

B 安永稔和もコメディ・ド・フ
ウゲツの脚本を手がけるなど地道

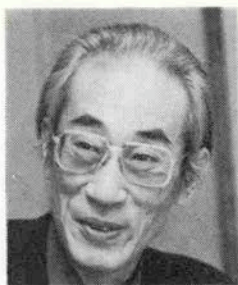


松井 高男

に頑張っている。

D 朝比奈千足はポートピア'81の幕あけコンサートを手がける。

C 新谷英子は「いぶし銀の古都」を出版した。さんちかタウンのレリーフも華やかでよかった。



佐藤 康

A 織田正吉は「華麗なる暗号」のヒットなど立派な仕事を残した

A 斉藤智は4月にヨーロッパ留学をするそう。黒部亨も「明石桜」という本を出した。もう少し神戸へ出てきてほしいね。



有井 基

B 増田正和は都市景観審議会などで積極的に活動している。建築デザイン会議のパネラーもやった。堀尾貞治もよい仕事をした。

D 金山平三賞の南和好も充実。増田洋も堅実な仕事をしている。

C 兵庫県の美術館が自慢できるのは、この人のおかげだ。

B 現代美術の宮崎豊治は全国的にも高い評価をうけている。

★輩出した新人たち

A 小山乃里子は少しプロ臭くなった。ういういしさを忘れてほしい。新井満はポートピア'81の唄をプロデュースした。

B 鈴木正幸は「母親のための教育学」などの本を出した。真面目に飲んだくれている人だ(笑)。

A 同じ神戸大学の川端柳太郎。文学の方では野口武彦と並んで特筆すべきよい仕事をしている。

D 榎忠と福野輝郎はポートピア'81でユニークな仕事をしている。

B 生田耕作は本邦文学界の話題をさらったが、貴重な問題を提起した。神戸で支えてあげたいね。

B 建築関係の活躍が目だった。

ローズガーデン、北野アレーなど北野のファッショニビルを次々手がけ建築文化賞をとった安藤忠雄

A 飲む方では武田則明。飲み屋の建築を多く手がけている。

C 映画界に新風を吹き込んだ大

森一樹も期待の一人。「ヒポクラテスたち」も完成した。

D サンテレビの女性ディレクター・村上和子。ワインクラブで頑張っているし、ポートピア番組を手がけて仕事の方も活発。

B 板東慧は生活文化研究所の仕事を着実にやっている。

A ここに挙げた以外に名前を出したい人が随分いる。次回にはまた大きく顔ぶれが変わりそうだね

★今年の三賞は？

B 三賞に話を移しましょう。

A 現代絵画で注目を浴びる宮崎豊治。仕事も油がのっているし、好漢だ。殊勲賞に推したい。

C 技能賞は金山平三賞受賞の南和好はどうだろう。舞台装置を手がけたり幅広い活動ぶりだし、あいう傾向の絵が久々に受賞しているんな意味でよかったと思う。

D では、敢闘賞を活躍めざましい建築の世界から選んではどうだろうか。建築文化賞をうけたハリキリボーイ安藤忠雄に敢闘賞を。

A 今年はフレッシュなメンバーが多数番附に登場したね。

C ポートピア'81を舞台にまた新しい人たちが活躍することと思うよ。願わくば、それが一回きりの花火に終わるのではなく、神戸の文化に根をおろして定着していったほしいね。

世界の洋酒
世界のビールは
三宮センタープラザの春屋へ



壁いっぱいには並べられた1000種を超える洋酒があなたのお出でをお待ちしています。スコッチ、ナボレオン、バーボンの名種ブランドの他、バドワイザー、ハイネッケンなど珍しい舶来ビールが揃います。

輸入洋酒・各国ビール卸・小売

HARUYA 春屋

神戸市中央区三宮町

1丁目9番1-036

センタープラザ

地下1F

☎ 078 (331) 3310

(331) 4973



Distributed by KIKKOMAN



(赤・白・ローズ) 720ml・360ml

風土の香り、四季の味。
マンズワイン・ハーベスト。

附 番 徒 酒 戸 神

[illegible]

酒徒が綴る

神戸酒徒交遊録

私の旦那よ



元永 定正
△画家△

阪急夙川駅の近くにある、大阪アメリカンセンターの館長さんのお宅での何年か前の年末パーティーのことだった。

アメリカ人、日本人入りみだれての宴たけなわの頃、今をときめく大阪府参事・読売サロンの末次攝子さんが私の女房と一緒に私の前にあらわれた。「この人よ、この人よ」と末次さんが女房にいった。「えっ、あの——彼は私の旦那で」と女房。「えっ、あのほんと？ははははは」末次さんは何ともいえない顔で笑った。私は、「何のことやらわからん。どないしたんや」と聞いた。

ところが……。末次さんは「いつも8の会などで会う青年で

とてもいやす人がここにも来ているから紹介するわね」と人もあらうに私の女房をつかまえて、私をさがしていたということだった。

てれくさいやはらずかしやら、どんな顔をしてよいかわからなかった私だったが、末次さんも同じ思いだったのだろうと、彼女に会うたびに思い出す。勿論、それから彼女との交遊が深まったことはいうまでもない。

酒徒交遊万歳！



園田 正和
△兵庫信用金庫理事△

「必ずしも量ではない。その飲みっぷりの質によるものである、という審査の方々のお話を伺い、人様に迷惑をかけぬ、さわやかな、しかも回りの方々に明るい楽しい雰囲気醸し出す酒徒交遊ならば、むしろ大歓迎であり何十年と飲み

続けてきたお酒であるが、事業に恵まれ、健康に恵まれての酒徒番付の大関、横綱ならば勲何等より何程かうれしい」と、何かに書いてお叱りをうけたこともありました。そんな訳で、酒をやめることもならず、それではと今年の初めに八十本近く吸っていたタバコをピタリとやめ、健康維持に努めようという心がけたところ、裏目に出て見る見る五、六キロも太り出し、先般ドック入りの結果、心臓圧迫、血圧上昇、コレステロール増加、糖尿病心配、等々、出てまいり、酒も慎めとのご選択とは泣くに泣けず、食事療法と運動にしばらく心がけ、いよいよ老境に入ったとの感を深くし、神戸っ子の「酒」特集企画への最後のお勤めと筆を取ったのであります。私の方こそ長らくお世話をおかけしました。前述した良いお酒につながる交遊ほど、人生を豊かにするものはないとごさいません。今までもそうであ

徒交遊万歳ノ」であります。

「紅梅」



田口 寛治

△神戸大学教授▽

ると同様これからもう思い続けております。人の本当の心がつかめるからでしょう。私の幅広い交遊の中で、特に近い人は、昼間お目にかかった方々よりも、むしろ夜、酒の席でお目にかかった縁の方が、はるかに親しく多いと思います。

「お酒は酔わなければ飲む意味がない」ともったもなことです、それだけに酔い方のマナーというのが大変で、むしろ昼よりも夜の世界の方が厳しく心せねばならぬと思われます。大先輩も後輩も、お金を預かせていたでいる人もお貸ししている人も、老いも若きも、男の人も女の人も、すべて平等に付き合えるのはお酒あつてのことでしょう。その意味で「酒

十数年前まで、国鉄元町駅東口前から元町通りに抜ける小路に、

「紅梅」という一杯飲み屋がありました。往年の宝塚のプリマドンナ・草笛美子さんの経営する店でした。私の同僚たちの巣でした。いつ行っても、必ず誰かが、徳利をかたむけ、談論風発してました。私も、まだ若く、飲み盛りの頃でした。今から考えれば、ほんとうに、よくまあ、あれほど、と思うほど、よく行ったものです。

当然、たくさん、たくさん、酒友に出会いました。同僚だけでも大先輩の故木村友三郎、故古林喜楽、今もなおご健在の野中春水、清水正徳などの諸先生。酔いすぎて、明石へ帰るのに、岡山まで乗り越し、止むを得ず、翌朝引き返したところ、また寝過ごして、大垣まで行き、岡山と大垣のお土産を手に帰宅した先生もいらっしやいました。こうして思い出している

いつになったらマイホームへつくのやら…… たかはしもう

さん、酒友に出会いました。同僚だけでも大先輩の故木村友三郎、故古林喜楽、今もなおご健在の野中春水、清水正徳などの諸先生。酔いすぎて、明石へ帰るのに、岡山まで乗り越し、止むを得ず、翌朝引き返したところ、また寝過ごして、大垣まで行き、岡山と大垣のお土産を手に帰宅した先生もいらっしやいました。こうして思い出している

と、なつかしさがこみあげます。有難い「出会ひ」の数々でした。

おかしな酒友



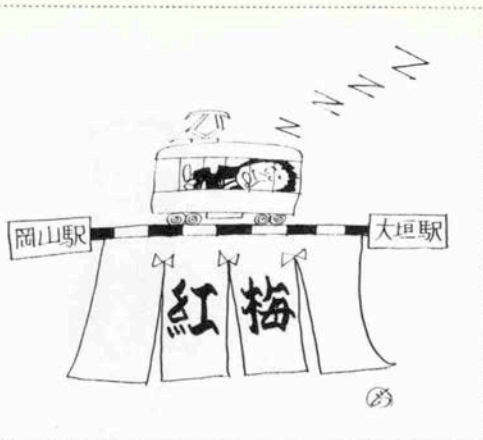
足立 巻一

△詩人▽

きょうまで誰と一番多く酒を飲んだかといえば、こんど詩集『麦の処方』を出して半どん現代芸術賞を受けた米田透ということになる

米田は、わたしにとって最も古い友である。諏訪山尋常小学校二年生以来のつきあいだから、もう六十年に近い。その間、ともにクレオンの絵を描き、ついで短歌にふけり、やがて詩へと進んだ。それとともに、わたしたちは少年のころから酒の味をおぼえ、飲みに飲んだ。米田はそれが高じて居酒屋のおやじをあこがれ、元町の横丁に「貧乏神」という小店を開いた。が、これは大失敗に終わった。酒好きの米田は、酒友が来店するといっしょに飲み、あとは前後不覚になるからだ。勘定どころではなく、商売にもなりはしない。しかし、わたしの短かくない酒歴のうちで、こんな飲み屋のおやじに会ったのも米田ひとりだ。おもしろい酒友である。

米田よ。きみとこれまで飲んだ酒の量は一体どのくらいになるだら





居酒屋のオヤジを介抱するなんて…… たかはしもろ

うか？それから、きみは延べ何回ぐらい、わたしに介抱されたことになるだろうか？

また飲みましよう



野口 武彦
△神戸大学助教授△

酒がうまいのは、べつに神戸ばかりではない。いくら神戸っ子でも、うぬぼれちゃいけない。いついかなるところでも酒がうまくなくては、愛酒家とはいえない。

ナンテ、えらそうなことをいつたけど、じつは小生、酒らしい酒を飲めはじめたのは神戸なのだ。それまでは学生、東京は新宿のヤキトリヤがいいところだった。神戸に職がきまったとき、いまは学

習院大学にいらつしやる猪野謙二先生が、『飛鳥』および『るふらん』に連れていってくれた。学生あがりの悲しさ、クラブの「安さ」を知らず、翌日また出かけて、ええかつこして飲んで、勘定書みて、恩師にくつてかかったものだった。「先生、大学の給料はこんなに安いんですか？」いまや因果はめぐって、学生を三宮に連れてまわる境遇になった。

酒はなるだけ同業者とは飲まない方がよい。別世界の、たとえば真珠の田崎さん、証券の石野さん、毛皮の池田さん(以上順不同)——いままい出す名前だけで申しわけありませんが、いっしょに飲んでじつに勉強になります。ボクとにも飲んで、もし楽しかったら、こちらこそ学者冥利につきます。また飲みましよう。



山口 牧生
△彫刻家△

酒友

昭和二十三年ころ、貧しい学生

だったわたしは、親からもらった月謝をはじめ滞納して、カストリ焼酎をおおいにのんだ。京都河原町である。一緒だった哲学科の友人は、現実の世界の外にもう三つ世界があると語った。

昭和三十三年頃、酒豪の画家と知り合った。のむほどに慈顔ほころび、李白の半分ぐらいはえらい人だと尊敬した。李白は手のひらに米粒をのせて差出すと小鳥たちが寄ってきたという。彼は桜の小枝を手折ってそれを差出して、駅の改札口を切符なしで自在に通過した。

昭和四十三年夏、小豆島で石彫シンポジウムが行われた。一日汗を流して石を叩き、夕方石工さんたちとのんだ。みんなしたたかな呑み手たちだった。

昭和五十三年だったか、三宮のセブンのママのひでちゃんを店をたたんでパリに駆け落ちした。常連はじだんだん踏んでくやしがつた。以来わたしは街で酒をのまない。

一回り上の年女



伊藤 ルミ
△ビアニスト△

お酒がとりもつ縁は若輩の私でさえ相当な数になる。

少し意味あいは違うが、「神戸

っ子」さんとのご縁も「お酒」が
はじまりだった。

何年前か、やはり二月号の酒特集で、年女に着物をきせて、酒にちなんだ場所で撮影するという企画があった。俳人の赤尾兜子氏が私を選んで下さり、初めて雑誌に載るという運びになった。

何年に一ぺんしか着ない着物を着、十年ぶりぐらいにいった美容室で髪を結び上げてもらった。

暮もおしつまった風の強い日、たもとが風にはためかないよう週刊誌を入れたり、洗濯バサミでとめたりしているうちに、見物人が集まってきた。寒さと緊張で心身ともにこわばったモデルを前にカメラマンの藤原保之氏もさぞ大変だっただろう。

雑誌が刷り上がって、そのページを見る時、「どんなにヘンに写っていても仕方ない」と覚悟をきめた。実際より一まわり上の年女のように写っていた。

下痢した玉子焼



春木 一夫
△作家△

天野利武先生（元追手門学院大
学長）が、十二月十六日に亡く
なれた。兄貴を失なったようで、
淋しさが骨の髄まで迫ってくる。

先生と識り合ったのは、四十二
年前。昭和十三年の春で、私が陸
軍の幹部候補生。先生は京城帝大
助教授のころだった。城大の学生
と呑み屋で会ったのが機縁で、梅
田というその学生と一緒に自宅へ
うかがったのが始まりである。

当時、私は蒙古馬賊を志してい
た。その悲願も、先生のお蔭で達
成することができた。先生が蒙古
にこられた時競馬を申し込んだ。

先生は東大時代、馬術部の選手だ
ったからである。結果は無残。二
千円の距離で、先生は百円も私に
引き離された。私のベテンにかか
って、馬格は良いが、脚ののろい
馬をつかまされたからである。

そのころ、すでに朝鮮では、物資
が不自由していた。何か欲しいも
のはありませんかとずねたところ、
玉子焼が食べたいといわれた
のでバケツに溢れるほどつくつ
た。翌日、先生は下痢した。懐し
い青春の追憶として、酒を呑むと、
よくこの話が出たものである。だ
が、噫、その人はもういない。

雰囲気で違う味



花柳 芳恵 一子
△舞踊家△

気心の知れた友人と飲むお酒。
緊張の連続で飲むお酒。

いろんなパーティで飲むお酒。
同じものを飲んでも自分の受け
る雰囲気で、こもも味が違うもの
かとお酒の妙味に感じ入ります。

日本舞踊の片手間に、三年余り、
六甲にスナックを持ちましたが、
どうも売るのは苦手。やはり親し
い人と飲む方にまわり、ワイワイ
いっている方が性に合っているよ
うです。でも、この店を経営したお
蔭で、諸先輩方、諸兄を知り、今
も深くおつきあいさせていただい
ております。舞踏界という因襲の
深い中に育った私ですが、世間一
般の生活を見学させていただき、
結構楽しいひとときでした。

いろんな方達と飲んでいても、
飲むほどに酔うほどに頭がピンピ
ンする方で、皆さんと一緒の時
は、へべれけに酔ったこともなく、
やはり緊張してるんだなーと思
います。一方、安心できる顔に出会
うともう大変、しゃんとしていた
足がフラフラ。ましてや、車で迎
えに来てくれたとなると、さっさ
と助手席に乗り込み、相手がどな
ろうが、わめこうが、スースーム
ニヤムニヤ。翌日の爽快なこと……
雰囲気で飲むお酒、最高ですネ
独りでチビチビなんてゾツとしま
す。好きなお店で、取りとめのな
い話をしたり、いたづらをしながら、
日頃の神経を休める時を仕事
上、ずっと持ち続けたいと思います。

話題のひろば

<I>

認められた日本 文化への貢献

●小原豊雲先生の叙勲を祝う会



右上：喜びの小原豊雲夫妻 左上：会場いっぱい詰めた生徒さんと各界の来賓 右下：花をそえた加茂さくらさんのショー 左下：壇上で祝福を贈る来賓の諸氏

小原流家元・小原豊雲さんが戦後のいけばな界をリードしてきた作家活動と、いけばなを通して日本文化の振興に尽くした功績を認められて昨春秋、勲三等旭日中綬章を授勲された。この叙勲を祝って、政財界・文化人17名の発起人が呼びかけ、昨年12月12日に大阪ロイヤルホテル光琳の間で「小原豊雲先生の叙勲を祝う会」を盛大に行なった。

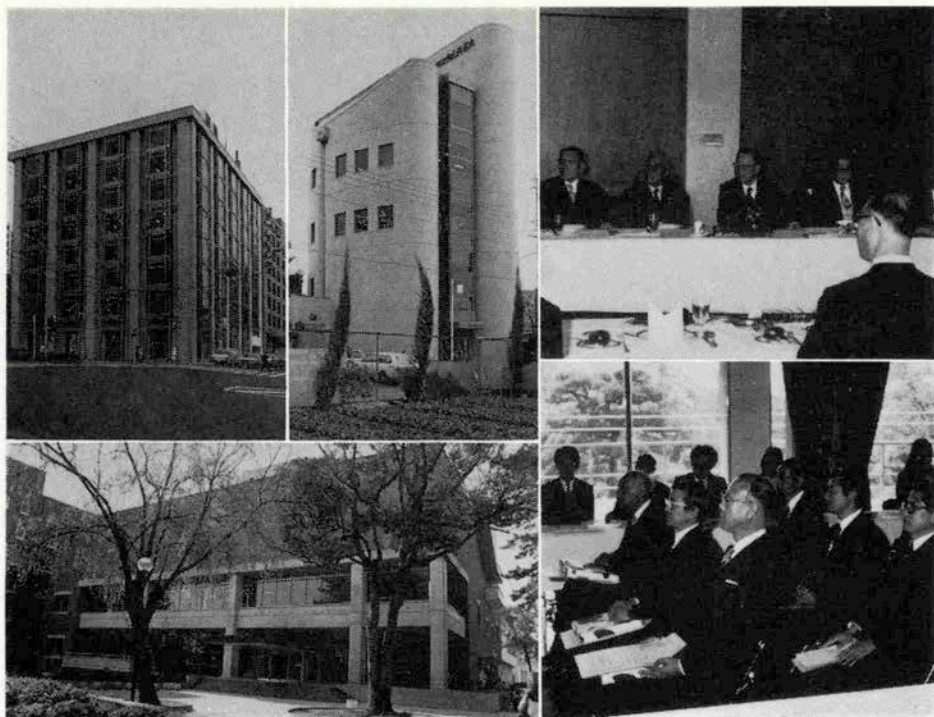
まず、小原流三代目家元の豊雲さんが戦後の廃墟の中でいち早く神戸大丸での生花展を催し庶民の心にうるおいをもたらしたり、武智歌舞伎の舞台装置を手がけるなど、時代をリードした幅広い活動とプロフィールが司会者より紹介され出席者に感銘を与えた。岸大阪府知事夫人、大島大阪市長夫人池の坊専永、書家の榊莫山さんなどの来賓から祝辞とともに72才にしてなお旺盛な創作意欲を燃やす豊雲さんの様々なエピソードが語られた。拍手の中を挨拶にたった豊雲さんから「私個人の名誉というだけでなく、全国でいけばなに携わる方々の努力が認められての叙勲だと考えている。日本人の生活環境の場にいけばなが絶対欠かせぬものという認識を深めてもらうよう今後も励みたい」と喜びの言葉。歌手の加茂さくらさんのショーも加わって賑やかな会だった。

話題のひろば

<II>

神戸市の第3回建築文化賞 都市美いきいき 建築文化賞

■神戸市の第3回建築文化賞



重厚な東銀ビル（左上）白いシックなモードリンダ本社ビル（左中）若々しい甲南大学図書館（左下）
宮崎市長は受賞式に受賞者と座談会（右上）受賞者たち（右下）

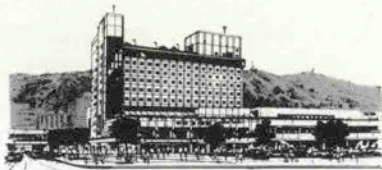
神戸にふさわしい建築物に贈られる市の建築文化賞が第3回目を迎え、十二月十二日に、甲南大学の図書館（神戸市東灘区本山町岡本／伊藤学長）モードリンダ本社ビル（中央区旗塚通七丁目／三浦幸衛社長）東京銀行総合ビル（中央区三宮町一丁目／杉本支店長）の三建築物が選ばれ、十七日に相楽園会館で受賞式が行われた。

この建築文化賞は、市民の推薦により三年毎に選考委員会の審査を受けて選ばれている。

今回は三一六人の市民から一六〇件が推薦され、神戸市建築文化賞選考委員会（会長佐野助役ら十四名）で、現地調査して選考された甲南大学の図書館（鬼頭梓建築設計事務所設計／竹中工務店施工）は煉瓦とコンクリートの若々しい外観で学生達がいっきと図書館を利用でき、明るくモダンなタッチ。モードリンダ本社ビルは（安井建築設計事務所設計／熊田工務店施工）ファッション都市神戸にふさわしくアールを生かした白い外観はエレガントで生田川界限のシンボルのよう。東銀総合ビル（村野・森建築設計事務所設計、竹中工務店施工）は三宮京町筋のオフィス街にふさわしい重厚さ。いずれも神戸の都市景観のなかに息づく新しい感覚と、地域にマッチした建築物ばかりである。

★パリー三宮直通のファッションを

フランスの名門デパート、オ・ブランタン・エス・アーと姉妹店、オ・ブランタン・ジャポン（田辺壽社長）が設立され、3月6日三宮ターミナルビルに第一号店がオープンする。地下2階から地上3階までの5フロア（店舗面積3、986㎡）で新しいライフスタイルを組み立てている。



国鉄三宮駅にお目見えするオ・ブランタン

品が。B2は世界のおいしいものが集まっている。女性に焦点を絞り、合理精神に富んだパリっ娘たちの行きつけの店が、神戸っ娘にどのような反響をみせるか興味深い開店だ。

★トラッドファンの女の子集まれ!

プレッピールックがヤングの間で流行しているが、神戸にユニークな女性専門専門店が昨年11月に開店した。元町HEROには、レザトラッドメーカー、ニューカー、ニューカーのブーティ、巻キスカートとかプリングルのセーター、シャツ、バッグ類などトラッドルックをトータル、コーディネート



ホバージェットはこれからの乗物

海から陸へ、陸から海へと自由自在に、滑ったり、走ったり、飛んだりという小型エアークッション艇のホバージェットがお目見えした。全長2.8m、全巾1.7m、高さ0.3mで重さは110kg、地上22cmを走行。水上で時速70km、陸上では80kmの速さをマークし、スピード感もなかなかに、急旋回も鮮やかにきま。操作が簡単で、安全性が高く、沼地、沢地を滑らせフィッシュングしたり、またヘビィデューティな男のレ

★ファッションショーへのご案内
水野正夫・和子コレクション
日時/2月6日(金) 1:30 AM 3 PM
場所/神戸文化ホール
入場料/A ¥2900 B ¥2000
ジバンシイ、ヌーベルブティック
日時/3月5日(木) 11:30 AM 1:30 PM 3:30 PM
場所/元町風月堂ホール

★チョウ町、靴にうるさい人が集まります

国鉄元町駅西出口を南に渡った角にある靴屋さんを知っている人は多いはず、ビルの改装で一時、雑貨商になったが、昨年11月より再び靴屋としてオープンした。パーソナルティというブランドはオリジナルで人気商品。他にディオール、ソルダニ、クリスティ、パ



神戸セシンの靴が集まるペンギン

来ブランドなら何でも揃っている。ペンギンならではのセシンのよいデザインのと靴が多くて嬉しい。

■中央区三宮町3丁目9-13林ビル1F
3211-3591

★日本初登場!水陸両用小艇

海から陸へ、陸から海へと自由自在に、滑ったり、走ったり、飛んだりという小型エアークッション艇のホバージェットがお目見えした。全長2.8m、全巾1.7m、高さ0.3mで重さは110kg、地上22cmを走行。水上で時速70km、陸上では80kmの速さをマークし、スピード感もなかなかに、急旋回も鮮やかにきま。操作が簡単で、安全性が高く、沼地、沢地を滑らせフィッシュングしたり、またヘビィデューティな男のレ

ジャーにはもってこい。水難救助や養殖の見回りや業務用にも使える。10年間の歳月をかけて開発された、このホバージェットはかなりの話題を呼ぶそうだ。価格(本体150万円)
製造元/サウスマリン 06-6811-7301
総発売元/南ビル船舶部 078-1232-13001

★ラブレターキャンペーン実施中!

3月14日のバレンタインデーにちなんで、チョコレターのモロゾフでは「愛について教えて下さい」というラブレターキャンペーンを1月20日より実施しています。店頭で応募ハガキ又は、官製ハガキに愛についての詩やメッセージ、イラストなどを書いてお送り下さい。但し女性の方に限ります。お送りいただいた方の中から3名様に、3月14日のホワイトデーにモロゾフよりアンバサダーをプレゼントいたします。詳しくは店頭にてどうぞ送先/神戸市東灘区御影本町6丁目11番19号販促課ラブレターキャンペーン係
昭和56年2月14日消印有効

★第9回インナーショナルパールデザインコンテスト応募要領

真珠を主体としてデザインされたもので未発表のものに限ります。
作品部門1自由部門2課題部門AブライダルジュエリーBカジュアルジュエリー
ペーパーデザイン部門
応募受付 5月6日(水)18日(金)
応募要領 問い合わせ先/〒650中央区東町122真珠会館内社団法人日本真珠振興会パールデザインコンテスト事務局 331-4341
審査員 菱田安彦、平松保城、大内順子、近衛重子、本間利章、田崎俊作、風間、他
主催 社団法人日本真珠振興会

COLLECTION-② シャネル

 CHANEL



20年代も、80年代も
変わらぬ賛美をあびたスタイルが
かつて、あっただろうか。

ガブリエル・シャネル。1915年、パリ・オートクチュール界にデビュー。以来、「いいものは古さを感じさせない」という彼女の主義によって、流行に左右されない確かなモードを創造しつづけてきました。シャネルスーツ、シャネルバッグ、シャネルシューズ……自分の名が代名詞になるほど、ひとつのスタイルを追いつづけ、人々に長く愛用されてきたことに、シャネルの真髓があるといえます。

- シャネルバッグ 225,000円
- シャネルスカーフ 25,000円
- シャネルベルト 33,000円
- シャネルネックレス 46,000円

〈4階サロンド・グウ〉



神戸もとまち

大丸

電話 078/331-8121

語らいの時。香りの宮水珈琲。

■にしむら珈琲北野店二月の椅子

狐狸庵先生こと遠藤周作さんを座長とする劇団「樹座」の初神戸公演の夜、抱腹絶倒大ミュージカル「カルメン」のエスカミリオの緊張がとけて、灘中窓生の藤綱亮三さん（神戸新聞社）／右、鵜田吉房さん（医師）と舞台の感想を。素顔の狐狸庵先生はピリッとダンディーでした。「四十年前の旧友二人とこの店で語り合いました」――

遠藤周作



宮水COFFEEの

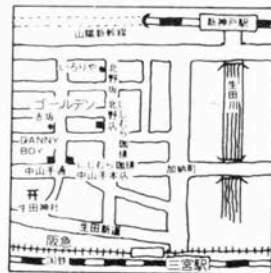
にしむら
珈琲北野店

〈会員制〉TEL 242-2467
神戸市中央区山本通2丁目1-20
3F 事務所 TEL 242-1880
10:00AM~11:00PM



北野店

■ 会員のお問合せはにしむら珈琲北野店へ
MENU 各種コーヒー五〇〇円より
サンドイッチ七〇〇円より
アイスクリーム五〇〇円
オイルト水割五〇〇円



娘と飲む珈琲〈17〉

土井 公子（新栄産業K.K.代表取締役社長土井健司氏夫人）

麻記子（甲南女子大学文学部人間関係学科四回生）

母「我家は四人とも大の音楽好き。麻記子がジャズピアノ、兄の康弘がベ이스ギターを弾いて、楽しく合奏するんです。主人と私のリクエストは「マイ・ウェイ」が多いわね。今年のお正月は家族で香港旅行してきました。麻記子は天真爛漫な娘で、しゃべっていて面白いですね。理想の男性は厚みがあって、包容力も、ずばり父親らしいです。家庭的な妻になっただけです」



ジャズを聴きながらのティータイムが好き——麻記子



宮水COFFEEの

にしむら珈琲店

- | | | |
|--------------------------|--------------|-----------------|
| 中山手本店〈中山手1丁目〉 | 221-1872 | 8:30AM-11:00PM |
| 北野店〈会員制・山本通2の1の20〉 | 242-2467 | 10:00AM-11:00PM |
| 三宮店〈国鉄三宮駅山側グリーンシャポービル1F〉 | 241-2777 | 8:00AM-11:00PM |
| センター街店〈三宮センター街〉 | 391-0669 | 10:00AM-10:00PM |
| 芦屋店〈阪神芦屋駅浜側〉 | 0797-31-0580 | 8:00AM-10:00PM |
| 石屋川店〈阪神石屋川駅浜側〉 | 841-0763 | 8:00AM-10:00PM |



芦屋店



メルヘンのさえずり

POETIQUE

KOBE
まさ

- 神戸 さんプラザ店 さんちか店
 須磨パティオ店
- 大阪 千里阪急地下街店 阪急ファイブ
 西武高槻店 泉北バンジョ店
- 宝塚 阪急ファミリーストア店
- 大津 西武大津SC店

■貴女が「お客様」のとき……

プレスリーは、永遠に

菅原 昌さん（エルビスプレスリーファンクラブ神戸支部代表）

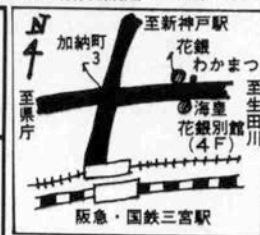
「あの品のある美しい声がたまらなく好きなの。滅入った時や人を憎みたくなるような時に、彼の歌を聴くと心が和むのね。エルビスは私にとって、善いなんです」海外生活も長かった菅原さんは、プレスリーの歌で目覚め、プレスリーの歌で寝つくのが日課という。発売されたレコードは全て収集、アメリカからもVTRを取り寄せている。自宅の料理教室では、和・洋・中を教える傍ら、唄の稽古にも余念がない。エルビスの甘いバラードと花銀のお鮓に大満足。

（メニューの一例）

- 花（にぎり、赤だし）¥1,900
- 花銀会席 ¥3,500、¥5,000、¥7,000
- 寄せ鍋（一人前）¥3,500、魚切り ¥5,000 お二人さまよりご予約を承ります。
- お持ち帰り用売店もございます。仕出し、宴会承ります。
- 営業時間（本店）11：30AM～10：30PM（会員制別館）4：30PM～11：00PM

☎ 加納町3丁目交差点東「海皇」前
07812221233
代

花銀



●大西パーキング駐車無料



絵と文

篠原 順子

いい女と男のやさしさ
本音が形になったものは美しい。



なんだったか、題名は忘れたが、ある中年の男と女の電話の会話だけの出会い。軽くシヤレた映画があつた。

なんとも小気味よく、
またもや今風なのだ。

あらゆる虚色を取り去つて、本音で語る人間らしさが心にしみる。

いい女と男のやさしさ、ファッションといい、会話といい、音楽といい、本音が形になったものは美しい。

わが日本では最も苦手なフィーリングのよう。

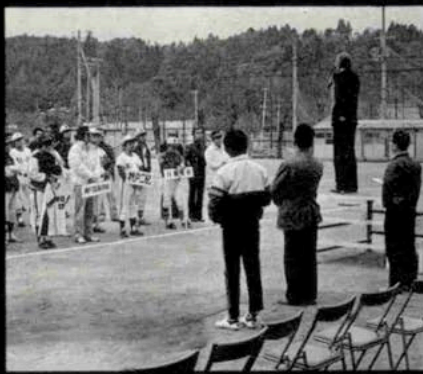
ライト感覚ってビールや車はうまいんだけれど…。



激戦そして熱戦!! 好試合に湧く

優勝戦はまれに見る決戦芸術学林が栄冠を獲得

★開会式



開会挨拶の佐藤委員長

★行動美術10対1神戸二紀



行動まず先取得点



大会初ホームラン



行動ダメ押しの得点



好投の大塚投手



代打鴨居選手安打で出塁



堅守を誇る知念三塁手

月刊神戸つ子主催、神戸市長杯争奪、第三回美術家野球大会が、秋も深まった11月16日に、箕谷の山田中学校グラウンドで開催された。

六甲山の裏側に位置する箕谷はやはり肌寒く、折柄の曇天であまりいいコンディションとはいえなかった。しかし、勝利の女神我にほほえめとばかり、早朝より集まった各選手は、日頃、手に持つ鉛筆に代えて、ボールやバットを存分に使いこなして、大いにハッスルしていた。

佐藤廉大会委員長のあいさつのあと、大会きっての好カード、行動美術対神戸二紀の試合で幕を開けた。ゲームは先制した行動が、地力を発揮し、二紀を寄せつけず、10対1で一方的に勝利を納めた。この試合では行動の大塚投手の好投と二紀の知念三塁手の大ファインプレーが光っていた。

第二試合はコウベ・ゼロ対神戸芸術学林。ワンサイドゲームの12対2で学林の勝。ゼロの小山乃里子選手が二塁手でフル出場し、鮮やかにセカンドゴロをさばいたのが印象的だった。

★芸術学林12対2ZERO



学林大量得点へ



ノコちゃん見送り三振



ハッスルした川本選手



見事な打撃の有田選手

★行動美術7対0モダンアート



三塁盗塁失敗

★芸術学林8対6行動美術



ホームランで生還



勇猛果敢な本塁突入



学林またもや得点



行動回点に持ち込む



優勝チームの嬉しい副上げ



市長杯を受ける坂本監督

第三試合は行動美術とモダンアート。好投手の北田選手を温存していた行動が余裕をもって、相手をシャットアウト。7対0で勝ち決勝に進出した。

決勝戦は実力派の行動と若さを誇る芸術学林の対決となった。

初回から打撃戦で始まり、3回まで6対5で学林がリードしていたが4回に行動が同点に追いついてから、一転して投手戦となった。

時間切れでジャンケンで勝利を決めねばならない状態になったが、

佐藤大会委員長の決断により、9回終了までゲームをすることになった。

結局、9回の表に、学林の井若選手が放ったライトオーバーの二塁打が決勝点となり、8対6で

神戸芸術学林が初優勝を遂げた。各賞はMVPに有田選手(学林)、

最優秀投手賞に北田選手(行動)、最優秀打撃賞に高田選手(行動)、最優秀

出塁賞に前川選手(行動)、敢闘賞に大塚選手(行動)、ハッスル賞に

川本選手(学林)、本塁打賞に段畑、高田、大塚(行動)、前川(学林)、

珍ブレイク賞に川村(ゼロ)が選ばれた。

年毎にレベルが上ってきて、試合はそれぞれ見ごたえがあった。





ぎやらりー登場(その9) ギャラリーー啓世 登尾 啓世 さん



★フレッシユな感覚の画廊

昨年6月28日、阪急夙川駅前に誕生した瀟洒なビル、アルベジオ夙川の4Fにあるギャラリーー啓世。全然知らない分野にチャレンジして自分なりに答を出してみたい」と始めた登尾啓世さんの名前をつけて、若いセン

スあふれるモダンな画廊だ。もともと絵が好きで、美術館などを見てまわったりはしていたが、今までの仕事とは全く違うため、毎月の企画や搬入、搬出の大変さに驚いているそうだが、オープンを記念して開かれた神戸二紀の展覧会が好評。またこの画廊では、一人でも多くの人に版画を楽しんでいただきたいという趣旨で、身近なモチーフを取り上げ、全国公募を実施している。「猫」風景」の入選展がすでにいわれ、意欲ある作品が集まった。今後、「人物」「花」「鳥」「動物」「静物」「星座12宮」と続く予定。だれでも気軽に見に来れるような画廊にしたいんです」とのこと。

床面22坪、壁面35mの広い室内には、きめ細やかな女性の配慮が伺える。

同フロアーにはレンタルパーティールームがあり、タイアップして貸画廊にしたり、ミニコンサートを開いたり、楽しい催しが企画されている。

これからは、個展と公募展を交互に企画して「阪神間のロカルの画廊でありたい」と語る登尾さん。今年に賭ける意気込みが感じられた。

■西宮市羽衣町7番26号アルベジオ夙川4F

☎(0798)36-3676

- ・2/1~2/17 常設展
- ・2/19~3/3 モチーフ別版画公募展「人物」入選展

公募のお問い合わせは

啓世

ギャラリーーひろせ
西宮市羽衣町7番26号アルベジオ夙川4F(阪急夙川駅前) 〒662
☎(0798)36-3676 水曜休

・2/9~2/28
ヴァンホーテン
ローズガーデン美術公募展
大賞受賞記念展
SALON & GALLERY(北野坂)

神戸時代

神戸市中央区中山手通1丁目
23-10 モンシャートコートビル1F ☎(078)242-3567
喫茶(昼)・土曜休・スナック(夜)日曜休

ギャラリーーさんちか
さんちか広場

市民の広場としてギャラリーーさんちかお遊びさんちか広場を利用ください。

★お問合せは…神戸地下街
☎(078)391-4024

画廊 錦

神戸市中央区三宮町1丁目
5-30 三宮センター街
☎(078)331-1721-3 水曜休

Galerie De La Paix
ギャラリーー ド・ラ・ペ

神戸市中央区山本通2-8-15
ローズガーデン1F
☎(078)222-1518 水曜休